

# 令和5年度社会福祉法人 桜丘会事業報告書

## 1. 総括

令和5年度は桜丘会設立以来初めての大きな災害に遭った。7月15日、秋田市に大雨が降り記録的な降水量となったため広面大橋の太平川が氾濫し、内水氾濫も相まって広面・東通り・中通・南通・檜山・大住等の地域が浸水被害にあった。当法人の小規模多機能型居宅介護幸の家と中通地域包括支援センター幸ザ・サロンは南通と中通の被害地域に立地しているためどちらも床上浸水に見舞われた。

特に幸の家は、床上45cm前後で建物の床や壁紙や備品関係は全て廃棄となった。当日はご利用者と職員のほとんどの車が浸水をしたため帰宅できず、宿泊棟の2階に1階の居室のご利用者と垂直避難となった。2日後には、桜の園ホールへ引っ越しをしてきて建物等の復旧工事が終わるまで避難することとなった。工事が終了して幸の家へ戻ったのは9月28日であった。桜の園のホールで2ヵ月の間、ご利用者はよく耐えて生活をされたし、それを支えた職員もよく頑張ったと思う。事業を止めることなく、場所を変えても運営できたことは本当に有難いことだと思う。幸の家の工事の総額、31,900,000円、備品3,349,050円、保険会社より28,812,104円を受領する。災害復旧費補助金14,009,000円が国より交付される。

中通包括は床上浸水10cm前後だが、床面が浮き上がり、壁面剥がれドア開閉不良等で、床は全面的に取替工事となる。復旧工事は1か月強で10月末には終了となった。工事費総額、15,400,000円、経費423,830円、災害復旧費補助金6,440,000円が国より交付された。

5年度の桜丘会の会計決算での事業活動収入が前年度より9,000千円増額となっている。幸の家が前半は登録者100%の頑張りがあって、丁度その分の増収だった。

支出関係では、老健桜の園の主な支出が暖房配管止切弁取付工事1,413,500円、心電計一式1,110,274円、充電式草刈り機135,786円、陸屋根防水改修工事費9,416千円、温泉源泉タンク清掃242,000円。

特養八橋の支出は、今年度も修繕や経年劣化による買い替えが主になっており、1階系統エアコン修理1,256,200円 2階系統エアコン修理1,238,600円、1階系統エアコン室外機修理979,000円・2階873,000円、エアコン3台778,000円、非常照明補修一式495,000円、食器洗浄機ドア修理130,460円となっていて、今年度の修繕費は、災害もあったがこれまでにない金額であった。当期活動増減差額は、2,829,028円で前年度より17,028,217円も減額となったが、辛うじて黒字決算であった。

今年度は、新たにミャンマーからの技能実習生を2名採用した。素直でまじめな性格の実習生で、非常に評判がよいので、このまま成長してくれることを願っている。すでに3年を過ぎたベトナムの実習生1名が介護福祉士の試験を受けたが、残念な結果となった。来年は、3名が試験を受ける予定である。

研修関係においては、介護職員向けのeラーニングを今年度も実施している。パソコンやタブレットでいつでも研修が受けられ、一つの単元が短時間で次から次へと進んでいくので、飽きずに学べると評判が良く、各事業所の管理者が自ら介護職員の苦手とする分野を強化するため、カリキュラムを自由に計画できる利点もあるので、今後も継続していきたいと思う。

また、コンサルタントによる人事評価制度の再構築の研修を、老健入所部門から特養八橋が始まっており、研修受講者は5名です。これは、介護職員等処遇改善手

当にも関連しているので、続けて受講していきたい。

全事業所の職員から選出している接遇委員による接遇委員会は、職員が主体となって開催しており、接客態度・挨拶・言葉使い等、安心・安全な環境と良いケアの提供に結びつくよう、今後は更に活発に活動していくこととしたい。

最後に、令和5年5月より秋田駅前のクロッセビルのテナント2階に於いて、桜丘会の専門職員が地域貢献活動の一環として、月曜日から金曜日の平日午前10時より12時まで、介護相談・栄養相談・リハビリ等に交替で取り組んでいる。12月からは、司法書士でもある岡田理事がボランティアで相続登記の相談を毎週1回開催していただき感謝申し上げたい。社会福祉法人として、地域貢献に積極的に取り組み、地域に根差し永きに発展し続ける桜丘会を目指していきたい。

## 2. 全国社会福祉法人経営者協議会の「アクションプラン2025」の行動指針14項目の実践を目指す

- (1) 経営者としての役割
- (2) 組織統治（ガバナンス）の強化
- (3) 健全で安定的な財務基盤の確立
- (4) コンプライアンス（法令等遵守）の徹底
- (5) 人権の尊重
- (6) 包括的支援の充実・展開
- (7) サービスの質の向上
- (8) 安心・安全の環境整備
- (9) 地域共生社会の推進
- (10) 信頼と協力を得るための積極的なPR
- (11) 中長期的な人材戦略の構築
- (12) 人材の採用に向けた取組の強化
- (13) 人材の定着に向けた取組の強化
- (14) 人材の育成に向けた取組の強化

## 3. 重点目標

令和5年度法人目標

『人との関わりは 自分を映す鏡と思い 心の中を点検してみましよう』

## 4. 理事会・評議員会の開催

令和5年6月6日	事業報告・会計決算定時理事会
令和5年6月21日	事業報告・会計決算定時評議員会
令和5年6月21日	理事長・業務執行理事の選定
令和5年10月27日	定時理事会7月の大雨により罹災した2事業所の復旧工事
令和6年3月27日	事業計画・会計予算定時理事会

## 5. 監事監査の実施状況

令和5年5月25日(木) 13時30分より桜の園会議室にて実施

# 令和5年度事業報告書

介護老人保健施設 桜の園

## 1. 総括

令和5年度は5月に新型コロナの類型が2類から5類に引き下げられたことに伴い、ご家族とご利用者の対面での面会を再開し、外泊・外出についても制限なく行うことが出来た。

行事に関しては、外部ボランティアを招いての開催を検討したが、市中の感染状況を鑑み、令和6年度より再開予定とした。

8月から9月にかけて施設内に於いてコロナクラスターが発生し、換気のため窓を開けた猛暑の中での防護服による対応は、職員の体力気力を奪う過酷なものとなったが、勉強会での学習や訓練を生かし、ひと月での終息となった。令和6年3月にも、コロナ陽性者が発生したが、迅速な初動対応により利用者3名の感染に留まった。

コロナ後の世情と介護施設としての感染対策対応のバランスを模索した一年となった。

### (1) 在宅復帰支援

算定要件である要介護度4と5の割合の維持が、秋田市による要介護4と5の認定率の低さから難しかったが、基本報酬に関わるため強化型維持を最優先事項として取り組み、一年を通し、在宅復帰超強化型を維持することが出来た。

### (2) 保健衛生と感染症対策

多職種連携により状態変化の共有を密にし、健康状態の把握に努めた。感染症発生時は、勉強会開催による成果もあり初期対応を迅速に行え、感染の拡大防止に繋がった。換気に対する意識も定着し、常時感染対策が行えている。

### (3) 在宅生活に対応したリハビリテーションの提供

土・日に行われた介護職員による『ケアリハ（生活リハ）』により、途切れないリハビリが提供され、スムーズな在宅復帰へと繋げることが出来た。

### (4) 入所率の増加

令和4年度は、年間稼働率94.43%であったが、令和5年度は95.31%と、大きく上昇することが出来た。

### (5) 療養食の提供

算定要件に満たず（管理栄養士2名中1名の育児休暇取得により）栄養ケアマネジメント強化加算算定を見送った。栄養補助食品の需要が高まり、使用頻度が増す中、品目の見直しや単価交渉を行い、経費の抑制に努めた。

## (6) 職員の教育・スキルアップ

外国人技能実習生・中途採用者にも高いレベルの介護技術を提供するため、人事考課用に作成した業務標準書をベースに、介護技術の基準の再確認と伝達を行った。また、接遇や感染症対策、虐待防止等の研修を行い、職務意識の向上・スキルアップに努めた。

## (7) 地域に根ざした施設

大平台お茶っこサロン・桜台クラブ・あれそれクラブへの参加により地域住民への地域貢献活動に取り組んだ。家族と市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを行った。

## 2. 入所者

100名（定員）

## 3. 利用日・利用時間

（入所）24時間365日サービス提供

## 4. 職員体制・勤務体制等

### 職員体制

（入所）	施設長（医師）	1名
	看護師	10名
	介護員	41名
	作業療法士	5名
	理学療法士	2名
	支援相談員	3名
	管理栄養士	2名
	介護支援専門員	1名

### 勤務体制

（入所）	日勤	午前 8：30	～	午後 5：30
	夜勤	午後 5：00	～	午前 9：00
	早番	午前 6：30	～	午後 3：30
	準早番	午前 7：00	～	午後 4：00
	遅番	午前 10：00	～	午後 7：00

## 5. 年間行事

別紙のとおり

6. その他（建物改修、設備、備品等購入等）

暖房配管仕切弁取付工事

陸屋根補修工事

心電計一式

サービスステーション PC 3 台

充電式草刈り機

令和5年度年間行事等実施報告書

介護老人保健施設 桜の園

項目 月	行 事		職員研修・勉強会等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理		そ の 他			
	日	年 間 行 事	日	月 間 行 事	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月	21	お花見レク	22	さくらカフェ		各委員会目標提出						
	21	市議会議員選挙	24	誕生会		各委員会話し合い						
5月	31	ドライブツアー	15	誕生会	26	ターミナル勉強会				9～	日赤看護実習受	
			31	さくらカフェ	29	ターミナル勉強会				11	け入れ	
						各委員会話し合い				22～	秋大看護実習受	
										26	け入れ	
6月			19	誕生会	15	AED講習会			26	職員健康診断	6～	日赤看護実習受
			30	さくらカフェ	22	AED講習会			29	感染対策勉強会	8	け入れ
					26	在宅復帰勉強会						
					27	在宅復帰勉強会						
					29	AED講習会						
						各委員会話し合い						
7月	12	夏祭り	12	誕生会	2	在宅復帰勉強会		消防訓練（豪雨災害のため延期）	2	感染対策勉強会	3～	秋大看護実習受
			31	さくらカフェ	22	接遇勉強会				6	け入れ	
					23	接遇勉強会						
					24	褥瘡対策勉強会						
					26	褥瘡対策勉強会						
					27	褥瘡対策勉強会						
						各委員会話し合い						
8月		竿灯来園（中止）	14	誕生会	1	接遇勉強会			14	感染対策勉強会	22～	日赤看護実習受
				さくらカフェ（中止）	2	接遇勉強会			15	感染対策勉強会	24	け入れ
					21	事故対策勉強会			16	感染対策勉強会		
					25	事故対策勉強会			18	感染対策勉強会		
					27	事故対策勉強会			24	利用者健康診断		
									25	利用者健康診断		
						各委員会話し合い						

9月		敬老会 (延期)		誕生会 (延期) さくらカフェ (中止)	拘束防止勉強会 (コ ロナのため回覧) 各委員会話し合い						
10月	10 18 24 31	敬老会 ドライブツアー ドライブツアー フラワーアレンジメント	16	誕生会 (9、10月分) さくらカフェ (中止)	虐待防止勉強会 (回 覧) 5 AED講習会 12 AED講習会 11 腰痛対策勉強会 12 腰痛対策勉強会 19 腰痛対策勉強会 26 腰痛対策勉強会 各委員会話し合い						
11月	13	きりたんぼ会	13	誕生会 さくらカフェ (中止)	12 排泄勉強会 16 排泄勉強会 25 入浴勉強会 26 入浴勉強会 各委員会話し合い	7	消防訓練	6~ 17 11	利用者、職員インフ ルエンザ予防接種 施設内大掃除		
12月	14 28	忘年会 餅つき	14 23	誕生会 さくらカフェ	30 レク勉強会 31 レク勉強会 各委員会話し合い				職員健康診断		
1月	7 15	梵天訪問 新年会	15	誕生会 さくらカフェ (中止)	拘束防止勉強会 (回 覧) 各委員会話し合い				感染対策勉強会 (回 覧)		
2月	5	節分行事	5 21	誕生会 さくらカフェ	勉強会  各委員会話し合い						
3月	1	ひなまつり会	1	誕生会 さくらカフェ (中止)	22 烏野先生勉強会 (安 全対策、拘束、虐待) 各委員会反省提出	4	消防訓練				

# 令和5年度事業報告書

桜の園 通所リハビリテーション

## 1. 総括

令和5年度は、7月15日から秋田市を襲った大雨で、主要支援エリアの秋田市東部が川の氾濫による道路の冠水・住宅浸水等で大きな被害を受けた。ご利用者の中には自宅が罹災された方もおり、ご利用者・職員の安全を守るため時間短縮営業を行ったり、道路状況の悪化によりやむを得ず休業をする対応も行った。8月には例年になく猛暑日が続く、体調を崩される方が多く、また大雨後からショートステイを利用されるご利用者が増え、稼働率低下の大きな要因となった。晩秋には秋田のクマ出没が全国ニュースになるほどで、桜の園敷地内にも出没したこともあり、安全確保のため屋外活動を制限するなど例年になく自然災害に次々に見舞われた。

年明けには温泉の機器に支障が出て入浴支援は継続したが、通所の温泉に入ることを楽しみにされている方はお休みをされ、想定外に稼働率に影響があった。

今年度は4年ぶりに1日の利用人数が30人を割ってしまう月が生じ、新規ご利用者も35件と目標の50件には届かず、稼働率は回復することなく終了した。大雨以降は当通所リハビリだけではなく、他の通所系事業所でも施設入所への希望が多く、苦戦しているとケアマネジャーからの情報があり、通いの在宅サービス事業所としては大雨の影響は多大であったと感じている。

通所リハビリの5年度目標としては「日々内省し、謙虚な気持ちで仕事に取り組みます」「相手に対し思いやりの気持ちを持ち、サポートしあえる環境を作ります」と掲げた。日々職員同士声を掛け合い確認しながら仕事に取り組んできたが、どんな状況であっても、ご利用者の笑顔が見られるよう、これからも頑張っていきたい。

## 2. 利用者定員

定員 40名 (1日)  
(大規模型Ⅰ 通所リハビリテーション)

## 3. 営業時間

月曜日～土曜日 8:30～16:30 (7時間以上8時間未満)  
(休日:毎週日曜日、年末年始の12月31日～1月3日)

## 4. 職員体制・勤務体制等

(職員体制)		(勤務体制)
医師(管理者・老健兼務)	1名	8:00～17:00
作業療法士	3名	
看護師	1名	
介護員	11名	
管理栄養士(老健兼務)	1名	

## 5. 年間行事計画、職員研修、職員会議、予定別紙のとおり

## 6. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

- ・洗身車2台



令和5年度年間行事等実施報告

桜の園 通所リハビリテーション

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理		そ の 他			
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月	4/10～15日		20日	外出訓練（桜ドライブ） お楽しみランチ		リハビリテーション会議 スタッフ会議				手指消毒・手洗い マスク着用		
5月		天気の良い日	24日	外出訓練（つつじドライブ） お楽しみランチ		スタッフ会議						
6月		天気の良い日		外出訓練（つつじドライブ） お楽しみランチ		15. 22. 29日 AED講習参加						
7月			19日	お楽しみランチ								
8月			24日	お楽しみランチ								
9月	15日	敬老会		敬老会 お楽しみランチ								
10月				外出訓練（ドライブ） お楽しみランチ	2～23日	リハビリテーション研修会：間船 オンラインにて						
11月				お楽しみランチ								
12月		忘年会	19日	忘年会 お楽しみランチ	10日	明日から使える！初めての通所リハ ビリセミナー：嵯峨  온라인にて						
1月			27日	お楽しみランチ	13日	状態別対応セミナー（中重度編・介 護予防編）：三嶋 オンラインにて						
2月		節分	5日	節分、豆まき お楽しみランチ								
3月			25日	お楽しみランチ	22日	リスマネジメント研修（鳥野先生）				▼		

※その他として退院前カンファレンス参加、サービス担当者会議参加、居宅訪問（OT）は必要時実施。利用判定会議は新規利用予定に合わせて実施。

※年間通して感染予防対策実施。（終日マスク着用・手指消毒、必要に応じて検査キットでの確認）

※随時案内に合わせて研修参加。 ※外出訓練等実施（公園、市内巡り）

# 令和5年度事業報告書

特別養護老人ホーム八橋

## 1. 総括

施設目標：人との関わりは、「心」を映す鏡です。自分の「心」の中を見つめ直し苦情ゼロを目指しましょう。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが緩和され、これまでの日常を取り戻す大きな転機となった1年でした。新型コロナウイルス感染症対策のため、玄関ホール等での面会を行い感染症予防の強化に努めました。手洗い、消毒、換気等の感染症対策の標準予防を継続しつつ研修や訓練等を行い結果として、施設内でのクラスターの発症はありませんでした。今後も感染予防対策に注力しながら、予防対策を継続します。

夏祭りや敬老会等、施設内行事を行いました。感染症の影響により活動の機会が、特に外出等施設の行事が少し減少しております。日常的には、好きな音楽や動画鑑賞・ゲームを楽しまれており、特に演歌や時代劇は好んで鑑賞されております。

今年度は、災害にみまわれ、9月の大雨で、駐車場に止めていた職員の車13台が水没しました。また、1階北側の医務室・職員玄関等に水が入ってきて慌てて土嚢を置き何とかくい止めました。これを教訓にBCPを今一度見直し、訓練も行っていきます。

看取りについては、嘱託医と連携し看取りの説明を丁寧に行いました。また、最後の時間をおだやかにゆっくりすごしていただけるように環境を整備しました。総合病院で、受診をした場合、治療が難しいと言われ、泣き出す家族もいました。少しでも長生きをしてもらいたいので、何かしら方法がないかと繰り返し何度も相談にこられる家族もおりました。このような状況の中で家族の意向を傾聴し、何度も面談し寄り添うことの大切さを学びました。

死期が近づき、苦しんでいる場合、病院への受診を希望するか施設での看取りかで家族が悩まれた場合は、総合病院に搬送することもありました。看取り同意書はいただいておりますが、家族や本人の希望があれば変更し、総合病院に搬送します。看取り期に詳細な意向を確認し、家族や本人に寄り添い、家族・本人の精神的負担の軽減に努めましたが、死生観の難しさを学ばせていただきました。

食事摂取不良や体調不安定による状態の低下がみられる入居者に対しても、多職種で連携し、家族の意向に沿ったケアを行い、日々の健康管理についても介護・看護で連携し、変化を見逃さず早期対応につなげることができました。

入居者の稼働状況としては、年間延べ人数は21,435人で1日平均58.6人、稼働率は97.6%、平均介護度は3.6でした。目標稼働率98%より0.4%低下しました。

苦情に関しては、一件あり、第三者委員の先生にも相談し解決済みです。

入居者との関わりは、「信頼関係」が重要であり、ユニットケアの理念でもある「暮らしの継続」を実現するには、入居者一人ひとりに寄り添うことが重要です。

また、日々の暮らしぶりを多職種で情報共有し入居者が、安心して楽しく暮らせるような空間を提供していきたいと思っています。今後も入居者、家族の意向を確認し、生活の中で入居者ができることを増やし、誠実な対応を心がけていき

たいと思います。

2. 入所者定員

入 所 60名

3. 利用日・利用時間

利 用 日 365日

利用時間 24時間

4. 職員体制・勤務体制等

【職員体制】

施設長	1名
嘱託医	1名
介護員	32名
看護師	4名
作業療法士	1名
生活相談員	1名
介護支援専門員	1名
管理栄養士	1名
事務員	2名

【勤務体制】

介護職	早番7:00~16:00	遅番13:00~22:00	夜勤22:00~7:00
看護職	早番7:30~16:30	日勤8:30~17:30	遅番10:00~19:00

5. 年間行事計画、職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定  
別紙のとおり

6. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

シェフブレンダー  
居室用エアコン3台

令和5年度年間行事等実施報告書

特別養護老人ホーム 八橋

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月		お花見(随時)		誕生会(随時)	月1	職員会議(第3週) チーフ会議 施設内勉強会(第3水)	28	防災訓練				事故対策・排泄・感染予防・ 教育・給食・行事・身体拘束・ レクリエーション委員会
5月	8	母の日 散歩等		誕生会(随時)		〃						〃
6月	19	父の日		誕生会(随時)		〃			24	利用者 健康診断 (採血) 53名		〃
7月	7	七夕		誕生会(随時)		〃				コロナワクチン 9, 12, 13, 30		1回目108名〃 ※入居者、職員
8月				誕生会(随時)		〃				コロナワクチン 2, 4		2回目108名 ※入居者、職員
9月	19	敬老会		誕生会(随時)		〃			7	接種者確認		事故対策・排泄・感染予防・ 教育・給食・行事・身体拘束・ レクリエーション委員会
									20	結核検診 58名 インフルエンザ <sup>※</sup> 予防注射		
10月	13	きりたんぼ鍋		誕生会(随時)		〃	20	防災訓練(夜間)		感染症予防対策強化		〃
							22	消防設備点検				
11月				誕生会(随時)		〃			11	インフルエンザ <sup>※</sup> 予防注射		〃
									18	58名		
									20	隔離室準備(感染症対策)		
12月	24	クリスマス	26	誕生会(随時) 正月の飾りつけ		〃						〃
1月				誕生会(随時)		〃				肺炎球菌(随時)		〃
2月	2	節分		誕生会(随時)		〃						〃
3月	3	ひなまつり		誕生会(随時)		〃				肺炎球菌(随時)		〃

# 令和5年度事業報告書

グループホームさくら

## 1. 総括

令和5年度グループホーム事業報告として、年間入居述べ人数は6,524人(前年度6,530人)稼働率は99.0%(前年度99.4%)と前年度と比べ0.4%減でした。内訳としては、4月・5月は稼働率100%、6月は医療依存度が高くなったご利用者1名桜の園へ転居され、稼働率99.4%、7月・8月・9月は稼働率100%、10月は救急搬送後退去された方1名により稼働率98.6%、11月は看取りのステージに入られた方1名桜の園へ転居により稼働率96.6%、12月は11月の退去を引きずる形となり稼働率は98.9%、1月は救急搬送後に退去となったご利用者1名おり、稼働率95.3%、2月は稼働率100%、3月は転倒骨折の事故の為1名入院となり、稼働率98.2%となりました。

平均介護度は、2.5、平均年齢は91.5歳。最高齢が100歳、最低年齢が84歳となります。前年度に引き続き、高齢であっても、お元気な方が多いグループホームとなっています。

そして今年度も個別ケアを実施して、買い物・美容院・お墓参り・ドライブ等、希望される所へ同行し喜んでいただいております。また、ホットケーキ作りやたこ焼きパーティーを開き、おやつを一緒に作って楽しい時間を過ごしていただく等、ご利用者のADLから考えても今以上様々な事に取り組めるグループホームであると考えております。

5月から新型コロナウイルスも「5類感染症」になり、感染対策も少し緩和された年度となりました。ご家族は面会制限を少し緩和されたことで面会ができるようになったことに安心された様子でした。まだまだ、居室でゆっくり過ごすということはできない状況でしたが、できる限りの感染対策を行いながら、ホーム内での面会受け入れを継続してきました。

ただ、クラスターこそ発生しませんでした。職員の家族にコロナ罹患者が出たことで、感染対策により職員を休ませてしまう状況が続き、夜勤回数が多くなった職員に疲労の色が見える時期もありましたが、職員皆で協力し合い乗り越えることができました。ホーム内で一度感染者が出ると、もっと大変な状況になると職員全員が意識をして、自身の体調管理や感染対策に努めました。

7月の大雨の時には裏山の土砂崩れを心配し(過去一度も崩れてないが)、早めの対策として桜の園ホールに入居者18名全員と職員が避難をしました。一晩泊り、翌日グループホームに戻りましたが、入居者や職員の安全安心が確保された良い経験でした。BCP作成のためにも非常に参考になり、今後災害対策を万全にしていくことを強く決意しました。

## 2. 入居者数

定員	18人
年間入居延人数	6524人(稼働率 99.0%)

3. 利用日・利用時間

利用者	3 6 5 日
利用時間	2 4 時間

4. 職員体制・勤務体制等

【職員体制】

管理者	1 名
計画作成担当者兼チーフ兼介護員	1 名
ユニットチーフ兼介護員	1 名
介護員 (A棟 6 名、B棟 6 名)	1 2 名

【勤務体制】

早番	7 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0
日勤	8 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0
遅番	1 1 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0
夜勤	1 7 : 0 0 ~ 9 : 0 0

※日中、1ユニット9名の入居者に対し3名以上の職員配置  
夜間、9名の入居者に対し各棟1名ずつの夜勤職員配置

5. 年間行事実施内容

別紙のとおり

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康管理、衛生管理等実施内容

別紙のとおり

7. その他 (建物改修、設備、備品等購入)

空調設備工事

# 令和5年度行事等実施報告書

グループホーム さくら

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等	災 害 訓 練	健 康・衛 生 管 理	実習・見学他
	内 容 ( 随 時 開 催 )		内 容	内 容	内 容	内 容
4月	1 観梅・菅原神社 (A棟5名) (B棟3名) 2 観梅・菅原神社 (A棟2名) 3 ご利用者誕生会 (A棟2名同日) 10 お花見・一つ森公園 (B棟6名) 11 観桜会 (B棟全員) 11 お花見ドライブ (A棟2名) 13 お花見・一つ森公園 (A棟2名) 15 お花見イベント (A棟5名) 17 観桜会 (A棟全員) 20 期日前投票 (A棟2名) 20 ご利用者誕生会 (B棟1名) 21 期日前投票 (A棟1名) 21 旧松倉家 (A棟1名) 22 生け花展 (A棟2名) (B棟1名) 23 遊学舎・俳画展 (A棟3名) 26 セリオン (A棟3名) 27 国花苑 (A棟4名) 27 個別ケア・買い物 (B棟1名)	3 誕生会 (A) 20 誕生会 (B)	3 朝礼 4 Bカンファレンス 20 経営会議 24 管理者・チーフカンファレンス Aカンファレンス 26 ケアパートナーズ理事会	12 消防設備点検		24 運営推進会議
5月	3 御所野総合公園 (A棟2名) (B棟3名) 7 ホットケーキ作り (B棟) 14 母の日イベント (A棟5名) 20 つつじ鑑賞・千秋公園 (A棟2名) 24 千秋公園 (B棟1名) 31 個別ケア・美容院 (B棟1名)		1 朝礼 18 経営会議 23 身体拘束適正化委員会 26 ケアパートナーズ理事会・決算報告 26 Aカンファレンス 29 Bカンファレンス	26 避難訓練 夜間想定		
6月	5 個別ケア・買い物 (A棟1名) 8 千秋公園 (A棟2名) 10 市内ドライブ (B棟4名) 18 父の日イベント 24 ご利用者誕生会 (A棟1名) 28 たこ焼きパーティー (A棟)	24 誕生会 (A)	1 朝礼 理事長カンファレンス 15 経営会議 22 Bカンファレンス 21 Aカンファレンス 22 感染対策委員会		職員健康診断 (夜勤者) コロナワクチン接種	26 運営推進会議開催

7月	6 千秋公園 (B棟5名) 7 七夕イベント 14 個別ケア・買い物 (A棟1名) 19 ご利用者誕生会 (B棟1名) 22 個別ケア・買い物 (B棟1名) 22 ホットケーキ作り (A棟) 23 個別ケア・買い物 (B棟1名) 24 グループホームさくら夏祭り 28 個別ケア・買い物 (A棟1名)	19	誕生会(B)	3 朝礼 20 経営会議 28 Bカンファレンス 29 Aカンファレンス				5	秋田大学看護実習生 2名受け入れ
8月	5 ご利用者誕生会 (A棟1名) 9 ホットケーキパーティー (B棟) 15 ご利用者誕生会 (B棟1名) 18 ご利用者誕生会 (B棟1名) 20 花火大会 (A・B棟合同) 27 書道会 (B棟)	5 15 18 24	誕生会 (A) 誕生会(B) 誕生会 (B) 誕生会 (B)	1 朝礼 9 日赤看護実習指導者会議 17 経営会議 25 感染対策委員会 29 Aカンファレンス 25 Bカンファレンス 29 虐待防止・リスク 身体拘束適正化委員会 30 管理者・チーフカンファレンス				28	運営推進会議 (書面)
9月	4 ご利用者誕生会 (A棟1名) 6 ご利用者誕生会 (A棟1名) 15 個別ケア・美容院 (B棟1名) 18 敬老会 (A・B棟合同) 23 ドライブ (B棟3名) 26 雄和・ダリア園 (B棟3名)			8 Aカンファレンス 19 Bカンファレンス 21 経営会議 22 Bカンファレンス 27 Aカンファレンス 28 ケアパートナーズ理事会 28 虐待研修(長寿福祉課)					
10月	4 八橋コスモスロード (A棟2名) (B棟3名) 7 個別ケア・買い物 (B棟1名) 9 市内ドライブ (B棟3名) 11 個別ケア・お墓参り (A棟1名) 12 なべっこ (A・B棟合同) 13 個別ケア・美容院 (A棟1名) 18 個別ケア・時計屋 (B棟2名) 18 個別ケア・買い物 (B棟1名) 21 個別ケア・美容院 (A棟1名) 24 GH作品展・遊学舎 (A棟1名) 26 GH作品展・遊学舎 (A棟5名) (B棟3名) 27 ホットケーキ作り (B棟) 31 市内ドライブ (A棟1名)			6 理事長カンファレンス 19 経営会議 20 保健所・感染症研修 23 包括認知症サポーター研修	4	消防設備点検		12 19 23	日赤看護実習生2名 受け入れ GH作品展 ～ 運営推進会議
11月	10 個別ケア・買い物 (A棟1名) 19 ご利用者誕生会 (B棟1名) 24 個別ケア・買い物 (A棟1名) 29 運動会 (A・B棟合同)	19	誕生会 (B)	14 集団指導 16 経営会議 21 管理者・チーフカンファレンス 身体拘束適正化委員会 24 Bカンファレンス 25 Aカンファレンス 29 GHについて講和・さくら内科	9	避難訓練	インフルエンザ接種	4 9 17 20	GH相互訪問 日赤看護実習生2名 受け入れ GH相互訪問 日赤看護実習生2名 受け入れ



12月	8 個別ケア・買い物 (B棟1名) 12 個別ケア・美容院 (A棟1名) 13 個別ケア・美容院 (B棟1名) 15 ご利用者誕生会 (B棟1名) 24 個別ケア・美容院 (B棟1名) 25 クリスマス・忘年会 (A・B棟合同) 28 もちつき大会 (A・B棟合同)			17 Bカンファレンス 20 GH 連絡協議会理事会 22 BCP 研修 27 Aカンファレンス 28 仕事納め			職員健康診断(全職員)	18	運営推進会議
1月	1 元旦イベント 2 ご利用者誕生会 (B棟) 4 初詣 (A棟3名・B棟3名) 6 初詣・三皇熊野神社 (A棟3名) 12 初詣 (B棟3名) 13 初詣 (B棟1名) 21 個別ケア・美容院 (A棟1名) 26 ホットケーキ作り (A棟) 28 個別ケア・買い物 (B棟1名)	2 誕生会 (B)		18 経営会議・接遇委員会 22 Aカンファレンス 23 Bカンファレンス 31 情報の公表立ち入り GH連絡協議会理事会					
2月	3 節分 (A棟・B棟) 6 個別ケア・加賀谷書店 (A棟1名) 8 個別ケア・買い物 (B棟1名) 10 個別ケア・ドライブ (B棟1名) 14 バレンタイン (A棟・B棟) 15 個別ケア・買い物 (B棟1名) 21 個別ケア・美容院 (A棟1名) 21 個別ケア・買い物 (B棟1名) 23 個別ケア・買い物 (B棟1名)			15 経営会議 15 管理者・チーフカンファレンス 虐待防止・身体拘束適正化委員会 24 Aカンファレンス 28 Bカンファレンス				19	運営推進会議
3月	3 ひな祭り 5 ご利用者誕生会 (B棟2名) 8 菅原神社 (B棟2名) 8 個別ケア・買物 (B棟1名) 17 ご利用者誕生会 (A棟1名) 19 個別ケア・買物 (A棟1名) 22 個別ケア・ドライブ (B棟1名) 23 個別ケア・美容院 (B棟1名) 24 個別ケア・買物 (B棟1名) 24 お花見・ドライブ (A棟4名) 28 観梅・菅原神社 (A棟2名)	5 誕生会 (B) 2名 17 誕生会 (A)		8 ケアパートナーズ理事会 18 Bカンファレンス 22 日赤指導者会議 22 Aカンファレンス 25 集団指導 28 AED 講習	13	避難訓練 夜間想定			

# 令和5年度事業報告書

小規模多機能型居宅介護 幸の家

## 1. 総括

令和5年度の幸の家は、7月15日の大雨により床上浸水に見舞われたことが最大の出来事でした。当日の午後になって徐々に水かさが増してきて夕方一挙に床上浸水となり、泊りで1階の居室におられた4名と自家用車が浸水して帰れなくなった職員7名が2階へ垂直避難をして、2階の居室4名と合わせて15名が被災者となりました。その2日後に幸の家のご利用者と職員全員が桜の園ホールへ避難をして幸の家の改修工事が終了する9月28日までお世話になりました。

小規模多機能型居宅介護のサービス形態である通い・訪問・泊りを、場所が変わってもこれまで通り提供できたことは不幸中の幸いでありました。ご利用者は慣れない桜の園ホールでの生活を2か月間頑張ってくれて本当に有難く思います。また、老健の職員も声をかけてくれたり手を貸してくれたりと何かと助けていただき感謝に堪えません。

また、被災した事業所への国からの補助金も有難いことでしたが、初めてのことで、証拠写真という意味で写真を意識的に撮っていなかったのは反省するところでした。

今年度の稼働率は84.2%と、95%の目標には及びませんでした。水害以前は稼働率100%を維持できていたにも関わらず、被災により避難を要したことからサービス調整のバランスが崩れ、登録解除の件数が著しく増加してしまいました。

地域住宅へのパンフレット配布を試みたものの反応は薄く、水害のため空き家や更地になっているところも多く見受けられました。また、地域の薬局にパンフレットを置いて頂いたものの、実際に持ち帰ってくださる割合は低く、地域の高齢者はどこに行ったのだろうかとさえ思いました。

そんな中でも、被災した際にはスタッフ間の連携が良く、意識が変わったスタッフの出現もありました。水害によって当事業所含め地域全体が大変な思いをした一年でありましたが、この経験が今後の成長に繋がっていくと考えています。

法人目標であった“人との関わりは自分を映す鏡”に対しては、スタッフより自分の想いに反する状況になった場合の感情コントロールが難しく、態度に出てしまっていたように思うとの反省が多く聞かれていました。「心の点検」ができていないとスタッフには再度目標確認する機会を設けました。今後の成長に期待したいと思います。

## 2. 年間利用者数

月平均登録者数 24.1人

登録率	83.1%
平均介護度	2.1
通い1日平均	13.8名
訪問1日平均	9.8名
宿泊1日平均	7.2名
夜間訪問回数	0回

### 3. 利用日・利用時間

利用日	365日
利用時間	24時間

### 4. 職員体制・勤務体制等

#### 【職員体制】

管理者	1名
副管理者	1名
介護支援専門員	1名
看護師	1名
介護員	8名
調理員	2名

※看護師・介護員以外全職種介護員兼務

#### 【勤務体制】

日勤	8:30～17:30
早番	6:30～15:30
遅番	10:00～19:00
夜勤	17:00～9:00
夜間自宅待機	

### 5. 年間行事実施内容

別紙のとおり

### 6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康管理、衛生管理等実施内容

別紙のとおり

### 7. その他（建物改修、設備、備品等購入）

大雨浸水復旧工事  
 ボイラー・給湯器  
 冷蔵庫・食器棚・食卓・椅子・ソファ  
 テレビ・洗濯機・書棚・職員ロッカー  
 AED

# 令和5年度年間行事等実施報告書

小規模多機能型居宅介護幸の家

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	9 11 20 29 30	お花見ドライブ (一森、牛島橋) お花見ランチ 軽体操の振り付け作成 (御利用者様と相談作成)			25	スタッフ会議・勉強会 (外部講師AED)  ※オンライン研修				感染症予防強化月間	20	消防設備点検  ※聖霊学園高校 聖母会より 季節の創作作品頂きました
5月	7 10 9 12 14	ツツジ観ドライブ(千秋公園)  誕生会 手作りおやつ (ソフトクッキー) 母の日	22  28 30	手作りおやつ (ホットケーキ) 手作りおやつ (お好み焼き) 誕生会	24	スタッフ会議   ※オンライン研修				感染症予防強化月間	16	かがやき協議会 クロッセ  運営推進会議(書面) ※聖霊学園高校 聖母会より 季節の創作作品頂きました。
6月		水害のため資料廃棄			23	スタッフ会議・勉強会 (コミュニケーション) ※オンライン研修				感染症予防強化月間 職員健康診断		
7月	7 17 22	水害のため資料廃棄 七夕祭り 桜の園へ緊急避難 誕生会				※オンライン研修				感染症予防強化月間		運営推進会議(書面)
8月	1 3 18	誕生会 誕生会 誕生会				※オンライン研修				感染症予防強化月間		
9月	7 11 14 20 28	誕生会 敬老会 誕生会 誕生会 幸の家改修工事終了				※オンライン研修				感染症予防強化月間		運営推進会議(書面)
10月	5 9 11 21	誕生会 ドライブ なべっこ 手作りおやつ	27	誕生会		※オンライン研修	23	避難訓練		感染症予防強化月間	23	消防設備点検 ※日赤看護学生2名実習 ※聖霊学園高校 聖母会より 季節の創作作品頂きました

11月	3 5 17 20	紅葉ドライブ 手作りおやつ (パンケーキ) 手作りおやつ (スイートポテト)	27	だまこもち作り	1 26 16	スタッフ会議 スタッフ会議・勉強会 (ハラスメント) 経営会議	1	災害 (洪水) 図上訓練、避難経路の確認訓練	感染症予防強化月間	17.28 20 30	クロッセ 日赤看護学生2名実習 かがやき協議会 運営推進会議 (書面) ※聖霊学園高校 聖母会より 季節の創作作品頂きました
12月	4 15 25 31	調理実習 (ハンバーグ作) 誕生会 クリスマス会 誕生会・			15 23	経営会議 スタッフ会議  ※オンライン研修			感染症予防強化月間 職員健康診断		
1月	1 7 20 23	初詣 (三皇熊野神社) おせち料理 七草粥 調理 (いなり寿司) 誕生会			25	スタッフ会議・勉強会 (認知症)  ※オンライン研修			感染症予防強化月間	29	情報公表調査 運営推進会議 (書面) ※聖霊学園高校 聖母会より 季節の創作作品頂きました。
2月	3 9 13 14 15 25	節分 手作りおやつ (ホットケーキ) 外食 (パークホテル) バレンタインデー 手作りおやつ (ゼリー) かるた大会			15 26	経営会議 スタッフ会議 勉強会 (高齢者虐待)  ※オンライン研修			感染症予防強化月間	22	かがやき協議会   ※聖霊学園高校 聖母会より 季節の創作作品頂きました。
3月	3 9 14 16 20 22	ひな祭り会 手作りおやつ (焼きおにぎり) ホワイトデー 手作りおやつ (どら焼き) 誕生会 誕生会			21 24	経営会議 スタッフ会議・勉強会 (感染症・身体拘束)  ※オンライン研修 (1年間) 14名参加 達成率100%	24	総合避難訓練	感染症予防強化月間		運営推進会議 (書面)

# 令和5年度事業計画報告書

訪問看護ステーション 幸

## 1. 総括

事業所目標：登録利用者数70人以上を維持する

### 【理由】

- 管理者交代や退職者等で人員減での新年度スタートとなるが、今までの実績やスキルを活かしながら利用者数をなるべく減らすことなく、事業の継続をしていく必要があるため。
- 個々で登録利用者数を意識することで経営的な視点をもらうため。

### 【具体策】

- ① ワークライフバランスの推進に取り組み職員にとって働きやすい環境を作る事で離職を防ぐことができその結果利用者維持につながる事ができる。  
⇒ワークライフバランスを意識し全員が勤務しやすく、休み希望も取りやすい環境にしていた。スタッフ一人離職はいたが家庭の事情での離職であり、勤務環境の不満などでの退職はなかった。
- ② 新規利用者獲得する為に訪問枠が無い時以外は引き続き受け入れできるよう調整し、真摯に対応する事で居宅や各医療機関の連携室との信頼関係を構築していく。  
⇒新規の依頼は時間の調整がつかないこと以外は全て受け入れることが出来た。ケアマネージャー、医療機関連携室との連携、信頼関係の構築は出来ていたと思われる。しかし7月の大規模災害で自宅療養が難しくなり施設入所や入院などが相次ぎ、新規受け入れ以上に訪問終了となる方が多く利用者数が維持することが出来なかった。
- ③ 感染症の分類が変更となってきているが気を緩めることなく引き続き感染対策に取り組み、感染予防に努め業務が滞らないようにする。  
⇒利用者様や職員の家族が病気になって休むこともあったが、他の職員の協力もあり業務が滞ることなく調整することが出来た。
- ④ 職員が研修を受けることで自己研鑽に励む事ができ、また各職員が目標を意識する事で質の高い看護を提供する事ができる。  
⇒必ず全員には1回以上研修を受けさせており自己研鑽に励んでもらった。各々利用者の減少に対しても意識してくれた。

## 2. 利用者定員

登録者	3月末現在	68名
内訳	看護	49名
	リハビリ	19名

## 3. 利用日・利用時間

利用日	月曜日～金曜日	(祝日、12月29日から1月3日を除く)
利用時間	8:30～17:30	
24時間対応体制		

4. 職員体制・勤務体制等

管理者兼看護師	1名
看護師	6名（うちパート1名）
作業療法士	2名（うち副管理者1名）
理学療法士	1名

5. 年間行事、職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等

【外部研修】 新人向け：訪問看護基礎講座、訪問看護e-ラーニング

加算要件：精神障害者の在宅看護セミナー

その他：神経難病、退院調整、管理者セミナー、看取り等

※外部研修は新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて参加

※一部別紙のとおり

ST内勉強会 認知症、看取り、救命救急、感染対策

6. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

【書籍】

訪問看護業務の手引き

訪問看護関連報酬・請求ガイド

訪問看護と介護

## 令和5年度年間行事等実施計画

訪問看護ステーション 幸

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月						スタッフ会議 S T内勉強会						
5月						スタッフ会議						
6月						スタッフ会議 S T内勉強会						
7月						スタッフ会議		防災訓練				
8月						スタッフ会議 S T内勉強会						
9月						スタッフ会議						
10月	2	看護学生実習（日赤）				スタッフ会議 S T内勉強会						
11月	27	看護学生実習（日赤）				スタッフ会議				インフルエンザ 予防接種		
12月						スタッフ会議 S T内勉強会				職員健康診断		
1月						スタッフ会議						
2月						スタッフ会議 S T内勉強会						
3月						スタッフ会議		防災訓練				



# 令和5年度事業報告書

桜の園居宅介護支援事業所

## 1. 総括

7月の水害の影響で、住む家が無くなった方や、デイサービス閉鎖によりサービス変更の方、他生活相談が多々あり、冬期に入るまで水害関係の調整が続きました。水害当日は職員1名出勤で、独居、高齢世帯にできるだけ連絡するなど支援を行いました。全体のご利用者様について職員全員が把握できているわけではなく、備えが足りていないと実感するきっかけとなりました。今後は災害・感染症に備え、BCPの把握、定期的な見直しをしっかりと行っていきたいと思います。

実績に関しては要介護利用者数が伸び悩んでおり深刻な状況は続いています。当居宅に依頼したいと思っていただけるよう、勉強会などで得た知識を共有し、スキルアップできるようにしていきたいです。来年度はさらに目標を意識しながら業務に取り組んでいきたいです。また介護保険報酬改定がありますので、職員全員が把握し、法令遵守のもとで業務に取り組むことができるように準備していきたいと思います。

## 2. 利用者数（ケアプラン数）

次ページのとおり

## 3. 営業時間

月曜日～日曜日 午前8時30分～午後5時30分

休業日 12月29日～1月3日

\* 電話対応により24時間365日連絡が可能

## 4. 職員体制

管理者（介護支援専門員兼務）	1名（常勤）
主任介護支援専門員	2名（常勤）
介護支援専門員	2名（うち非常勤1名）

## 5. 研修報告

4/21 秋田市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会	5名
7/29 在宅医療のための多職種連携	2名
9/5～8、9/26～29 秋田県主任介護支援専門員更新研修	1名
9/20 令和5年度「ざっくばらん会」	5名
11/17 秋田市地域包括支援・在宅介護支援センター連絡協議会	6名
11/13 集団指導	1名
11/28 東圏域ケアマネージャー等合同研修会	4名
1/16.20 令和5年度高齢者虐待セミナー	2名
3/13 第10回認知症支援研修会	2名

### 月別総プラン数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介1	50	51	61	62	55	59	58	59	59	59	59	56
介2	36	36	42	40	37	40	42	40	34	32	30	28
介3	21	19	22	22	21	21	25	28	26	24	18	20
介4	14	17	17	13	14	11	10	11	10	10	14	14
介5	6	6	5	5	4	4	7	8	8	8	8	7
月遅/再	3	6	5	2	3	2	5	0	0	4	2	4
総数	130	135	152	144	134	137	147	146	137	137	131	129
予防	32	34	38	40	39	40	42	40	37	37	37	35

### 年間総プラン数

要介護1	688
要介護2	437
要介護3	267
要介護4	155
要介護5	76
月遅/再請求	36
総プラン数	1659

要支援	451
-----	-----

### 業務実績

訪問件数	3449	モニタリング	2116	サービス担当者会議	342
------	------	--------	------	-----------	-----

# 令和5年度事業報告書

居宅介護支援事業所 幸

## 1. 総括

法人目標『人との関わりは自分を映す鏡と思い心の中を点検してみましよう』と事業所目標『真摯な姿勢で人と関わり 成長と感謝の気持ちで仕事する』を念頭に置き、常に一生懸命に業務に取り組み、関わる人達と協力し合いながら、時にはご利用者に助けられる事もあり、関係性を良好に保つことができました。

居宅介護支援事業所の変化としては、6月に同法人居宅内での人事異動があり、職員体制が2人から1人となりました。同法人内の桜の園居宅介護支援事業所への異動に伴い、そのまま担当利用者に移管しており、6月から件数も一人体制のものとなり、その後も新規があっても終了もありつつ、件数は徐々に増えるという状態でした。ただ、もともと一人あたりの件数が40件以上あった為、年度末には45件前後を保つ事ができました。

7月15日の豪雨と河川の氾濫による水害では、中通地域包括支援センター同様に被害に合いました。水害当日から事務所と担当のご利用者の状況が落ち着くまで5カ月程かかりました。

デジタル化が進み、研修は全てオンラインでした。業務での連絡もLINEやメールを活用するご利用者家族が増え、サービス事業所もタブレット活用やLINEを取り入れたり、提供票や連絡をメールでやり取りするサービス事業所も出てきました。令和6年4月の法改正でもテレビ電話の活用ができる内容もあり、令和5年度の変化から令和6年度はさらに動きがあるのではと、状況に対応できるようにならないかと思っております。

## 2. 利用者数（ケアプラン数）

次ページのとおり

## 3. 営業時間

月曜日～日曜日 午前8：30～午後5：30

休業日 12月29日～1月3日

※電話対応により24時間365日連絡が可能

## 4. 職員体制

管理者（主任介護支援専門員兼務） 1名（常勤）

月別総プラン数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介1	25	25	17	18	18	18	18	18	18	18	17	18
介2	5	7	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5
介3	7	7	6	6	6	7	6	6	5	5	5	5
介4	4	4	2	2	1	1	2	3	3	3	2	2
介5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総	42	42	30	30	30	31	31	33	32	32	30	31
予防	12	14	11	13	13	13	13	11	13	13	15	14

年間総プラン数

要介護1	228	要支援	155
要介護2	57		
要介護3	71		
要介護4	29		
要介護5	12		
総プラン数	397		

初回利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3	3	2	0	0	1	2	1	2	0	0	2

業務実績等

訪問総数	728回	(月平均 60回)
サービス担当者会議総数	78回	(月平均 7回)
モニタリング総数	582回	(月平均 49回)
平均介護度	1.8	

令和5年度広面地域包括支援センター桜の園業務実績

	件数・回数等	内訳等
総合相談	1742件 (延べ数)	介護保険に関すること 674件 保健・福祉サービスに関すること 169件 認知症に関すること 117件 医療に関すること 118件 その他 664件
予防プラン数	2789件 (延べ数)	包括 1013件 委託 1776件
申請件数	332件 (実数)	要介護・要支援認定(新規) 239件 通所型・訪問型介護予防事業 3件 食の自立支援事業 50件 雪よせ支援事業 20件 緊急通報システム事業 20件 認知症事前登録事業 0件
虐待対応	通報 7 件	虐待認定に至らず 6 件 虐待認定 1 件
権利擁護	81件 (延べ数)	日常生活自立支援事業に関する支援 金銭管理に関する支援 重層的課題を抱える世帯への支援 成年後見制度に関すること 身元保証制度に関すること
地域ケア会議	4回	地域ケアネットワーク会議 2回 地域ケア会議 (個別1回、地域課題1回)
地域連携・多職種連携	61回	ケアマネサロン 6回 地域密着型事業所運営推進会議 銀行と包括との地域連携体制構築に向けた交流会 広面地区、東地区民児協 ケアマネ交流 民児協定例会にて事例紹介(中通地区・広面地区) けあカフェ(家族介護者の集いの場) あかりの会(婦人の会) 出前包括(スーパーにて3か所、コミセン1回) 初期集中支援チーム利用
研修会	1回	東圏域ケアマネ合同研修 1回 ケアマネサロン 5回
介護予防	12回  10回  2回	えんジョイくらぶ 年12回(4月～3月) 地域型はつらつくらぶ 年10回(6月～3月) お出かけエンジョイ(大湯村、ダリア園)

購入  
ノートパソコン一式

令和5年度中通地域包括支援センター幸ザ・サロン業務実績

	件数・人数等(延べ)	内訳等
総合相談	1213件	介護保険に関すること 699件 保険・福祉サービスに関すること 262件 認知症に関すること 99件 医療に関すること 67件 その他 86件
予防プラン数	2209件	包括 863件 委託 1346件
申請件数	210件	要介護・要支援認定 155件 通所型介護予防事業 1件 訪問型介護予防事業 1件 食の自立支援事業 31件 雪よせ支援事業 10件 緊急通報システム貸与事業 6件 認知症等高齢者事前登録事業 5件
虐待対応	通報2件	虐待認定に至らず 1件 虐待認定 1件
権利擁護	16件	支援困難ケース、金銭管理、住まい確保 ゴミ屋敷 虐待、身元保証に関すること
地域ケア会議	4回	地域ケアネットワーク会議 2回 個別ケア会議1回、地域課題会議 1回 (包括職員同士の会議 18回)
地域連携・多職種連携	18回	認知症初期集中支援チーム会議 民生児童委員協議会、かがやき協議会 地域密着型事業所運営推進会議 認知症疾患医療連携協議会 循環器病対策推進協議会 認知症施策対策推進ネットワーク会議 中央圏域保健師看護師連絡会 認知症施策検討委員会・お茶っこサロン 探してネットワーク会議(中央署・東警察署)
研修会	8回	ケアマネサロン 5回 中央圏域合同研修会 1回 中央圏域保健師看護師研修会 1回 中通圏域事業所合同研修会 1回
認知症サポーター養成講座	6回	
介護予防	118回	アタマとカラダの健康教室 9回 地域型はつらつくらぶ 10回  <自主活動> 3B体操 44回 くつろぎカフェ 23回 サムライ倶楽部 23回 ミモザ健康教室 8回 中通民児協フレイル予防講話
その他		BCP作成

改修工事・購入  
大雨新復旧工事  
事務所移動費用  
ノートパソコン一式

## 事業報告の附属明細書

社会福祉法人 桜丘会

令和5年度事業報告につきまして、内容を補足する重要な事項はございません  
ので、事業報告の附属明細書は作成しておりません。